

DENSO

株主のみなさまへ

第90期（2012年度）期末報告書 [2012年4月1日～2013年3月31日]

株式会社デンソー
(証券コード 6902)

株主のみなさまへ



取締役社長

加藤宣明

2012年度の連結業績概要

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当期の自動車市場は、主に北米や東南アジア地域などで販売が増加し、世界市場全体としては緩やかに拡大し、過去最高の販売台数となりました。日本では、エコカー補助金による押し上げ効果や、前期の東日本大震災による低迷の反動もあり、通期では大きな伸びとなりました。当社においても、中国での日本車買い控えによる減産の影響があったものの、日本・北米・豪亜地域での車両生産の増加に加え、ここ数年続いた歴史的な円高傾向が一服し、業績は好転しました。技術開発の面では、環境・安全分野を中心に、先進的な技術を搭載した新製品がカーメーカーに採用されました。

これらの結果、当期の業績は、売上高は3兆5,809億

円と、前期に比べ4,263億円の増収、営業利益は、売上増加による操業度益や合理化努力などにより2,624億円と、前期に比べ1,016億円の増益になりました。地域別では、欧州は景気低迷により車両生産が伸び悩み、減収減益となりましたが、それ以外の地域では増収増益となりました。

配当金については、これまでの業績推移と経営環境を踏まえ、年間で前期より18円増加の64円とさせていただきます。今後も株主のみなさまへの利益還元のため、一層の努力をまいります。

次期の取り組み

次期の自動車業界は、日本では、人口減少や少子高齢化により市場は縮小傾向にある中、エコカー補助金終了の反動減の影響も予想されるため、前年度割れにな

社会全体、クルマ社会に向けて

地球環境の維持と成長の両立

一人ひとりが幸せで、
安心・安全に暮らせる社会

クルマの利便性・喜びを世界中の人々に届ける

正の価値を最大化

クルマが世界の人々に愛され続けるために

負の影響を最小化

地球環境の維持

安心・安全

ると見込まれますが、前期同様に新興国が市場を牽引し、全体としては前期を上回る成長となる見通しです。このような中、次期の業績見通しは、売上高は3兆8,000億円、営業利益は2,850億円と増収増益を見込んでいます。また、将来への先行投資として、海外での能力増強などを中心に設備投資は2,600億円を予定しており、研究開発費は3,500億円と引き続き高水準ですが、積極的に研究開発に取り組んでいきたいと考えております。

長期方針を策定

今後10年間に、世界人口の急増によって起こるエネルギーや環境問題、また自動車市場拡大に伴う交通事故死者数の大幅な増加など、世界中で深刻な課題が顕在化することが予想されます。このような環境の中で、デンソーグループが社会に貢献し持続的に成長してい

くため、2020年に向けて目指す姿を定めた「デンソーグループ2020年長期方針」を発表しました。グローバル企業として社会に対する一層の貢献が求められる中、「地球環境の維持と成長の両立」と「一人ひとりが幸せで、安心・安全に暮らせる社会」を目指す姿としています。地球環境を維持するために、省燃費技術の開発を進め、社会全体の環境負荷低減に貢献していきます。また、交通事故低減のために当社のコア技術を活かし、安心・安全な社会づくりに貢献していきます。

引き続き厳しい競争環境が継続しますが、従来取り組んできた事業戦略の実行スピードを加速させ、グループ総力をあげて着実に取り組んでいきます。

今後も引き続き、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

新製品・新技術

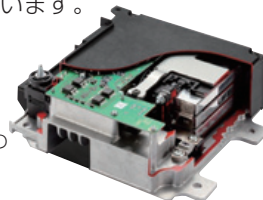
TOPIC 01 アイドルストップシステムの燃費向上に貢献するリチウムイオン電池パックを開発

アイドルストップシステムは、燃費向上の有効な手段の一つとして多くの車両に搭載が進んでおり、さらなる性能向上が求められています。この電池パックは、電池セル、バッテリーマネジメントユニット、電源切り替えスイッチを一体化したもので、従来の鉛バッテリーのみのシステムと比較して、より多くの回生電力の活用に

貢献します。2012年9月にスズキ(株)から発売された新型ワゴンRに搭載されています。

<http://www.denso.co.jp/ja/news/newsreleases/2012/121004-01.html>

リチウムイオン電池パックのカットモデル



TOPIC 02 大画面ヘッドアップディスプレイを開発

自動車用としては世界最大の表示サイズ*となるTFT液晶ヘッドアップディスプレイ(以下、HUD)を開発しました。HUDは、運転に必要な各種情報をフロントガラスに表示させるため、運転中のドライバーは視線を大きく移動させることなく情報を得ることができます。

交通事故低減に貢献できる技術として期待されており、2015年頃に製品化を予定しています。

* ドライバーの目先約2m前方に、約10インチのサイズで表示。2012年10月時点、当社調べ

<http://www.denso.co.jp/ja/news/newsreleases/2012/121019-01.html>



レーンガイダンスの表示イメージ



検知した歩行者の表示イメージ

事業展開

TOPIC 03 カンボジアに生産会社を設立

カンボジアに当社としては初めてとなる生産会社を設立します。今後もアセアン地域における二輪車・自動車の生産は拡大が見込まれており、部品の供給体制を強化していきます。

<http://www.denso.co.jp/ja/news/newsreleases/2013/130123-01.html>

新会社の概要

名称	デンソー・カンボジア社 (DENSO CAMBODIA Co. LTD)
所在地	カンボジア プノンベン経済特別区
投資額	40万USドル(約3,465万円)*
資本金	30万USドル(約2,560万円)*
生産開始	2013年7月予定
従業員数	約100人(2014年時点予定)
業務内容	マグネト用センサー等の生産

* 為替レートは、1USドル=86.58円で換算

市販製品

TOPIC 04 世界初 スマートフォン用ワイヤレス充電器

この充電器はパッド状になっており、運転席のシートレバーの近くに装着し、スマートフォンを置くだけで簡単に充電ができます。北米で販売されているToyota Avalon Limitedのオプション品として発売しており、日本では、トヨタ自動車(株)のプリウス専用で発売しています。

 <http://www.denso.co.jp/ja/news/newsreleases/2013/130122-01.html>



製品搭載イメージ



ワイヤレス充電器

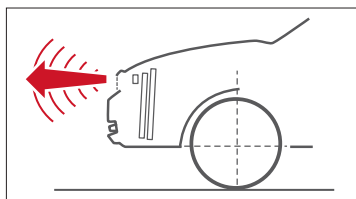
TOPIC 05 特許取得 世界初の音響構造JHORN HYPER

世界初の音響構造で前方に響くクリアなサウンドを実現したホーンを発売しました。これは、防水性を向上させるとともに、当社独自の構造採用により前方への音の指向性を確保することで音圧を従来品に比3デシベル向

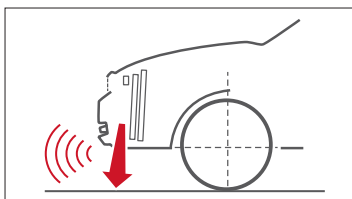
上させ、より高級感あるクリアなサウンドを実現しました。

※この製品は、全国のトヨタディーラーやデンソーサービスステーション、カー用品店などを通じて販売しています。

 <http://www.denso.co.jp/ja/news/newsreleases/2012/121102-01.html>



〈JHORN HYPER〉
前方に向かって音が出るため、ダイレクトにクリアなサウンドが響く。



〈従来品〉
開口部が下向きのため、地面に反射した音が届く。



JHORN HYPER

TOPIC 06 好きな色に替えられるリヤワイパー「カラフルワイパー」

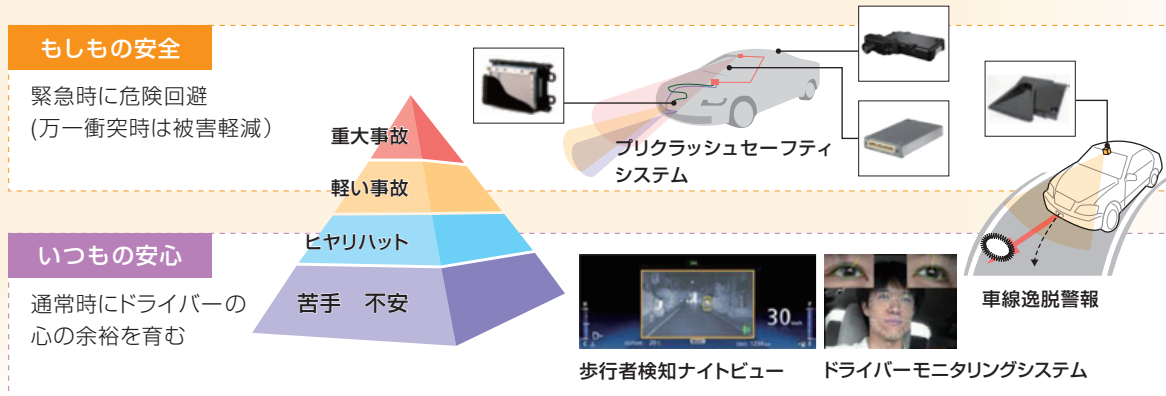
車をカスタマイズするリヤワイパー「カラフルワイパー」を発売しました。通常のワイパーは黒一色ですが、これは車体の色と合わせたりと自分の好みに合わせてカスタマイズすることができます。今回、発売したのはトヨタ自動車(株)のAQUA向けで、全10色を展開しています。

※この製品は、全国のトヨタディーラーやデンソーサービスステーション、カー用品店などを通じて販売しています。



 <http://www.denso.co.jp/ja/news/newsreleases/2012/121102-02.html>

当社では、交通事故のない安心・安全な社会の実現を目指し、「いつもの安心・もしもの安全」をスローガンに、交通事故を未然に防いだり、万一の事故発生時にもその被害を軽減できるような製品や、運転に対する苦手意識や不安を取り除き、安心した状態で運転をサポートできる製品の開発に取り組んでいます。



予防安全の主な製品

当社は、エアバッグなどの製品はもちろん、予防安全システムに使用する様々な製品を持ち、連携させています。

プリクラッシュセーフティシステム(前方衝突回避)、レーンキーピング(車線逸脱警報)システムは、車の危険を察知して、安全な状態に保ったり、万が一衝突した

場合のダメージを軽減します。このシステムを支えているのが、周辺監視のセンサーとその信号処理システムです。走行環境の画像から先行車両を検出し、車間距離や速度を認識して追突の危険警報を出したり、道路標識・歩行者を認識してドライバーに知らせます。

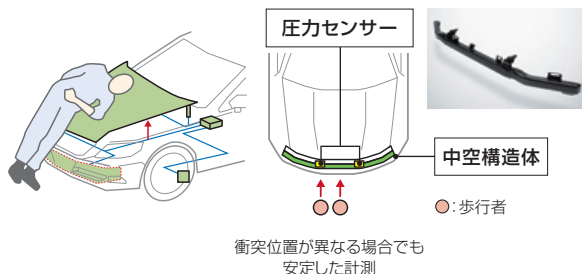


ポップアップフード*用の歩行者衝突を検知するセンサー

このセンサーはバンパー内に搭載されており、車両と歩行者が衝突した際に、バンパーの変形によって中空構造体の内圧が上昇し、それを圧力センサーで検知し、所定の速度範囲においてフードが瞬時に持ち上がります。このセンサーは、トヨタ自動車(株)のクラウンのハイブリッドモデルに搭載されています。

* 車両と歩行者が衝突した際に、フードを瞬時に持ち上げてエンジンなどの硬い部品とフードの間に空間を確保し、歩行者の頭部がフードに当たった際の衝撃を緩和する技術。

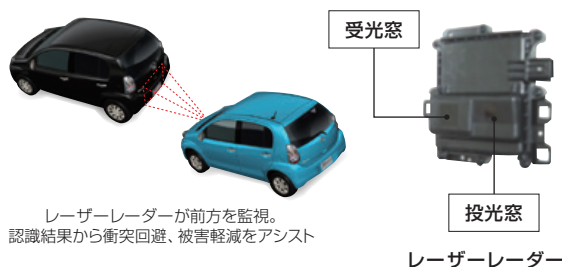
ポップアップフード



軽自動車初 新型レーザーレーダー

衝突回避・衝突緩和などに寄与する当社の小型・低コストの新型レーザーレーダーが搭載されました。ダイハツ(株)ムーヴの「スマートアシスト*」に採用されています。

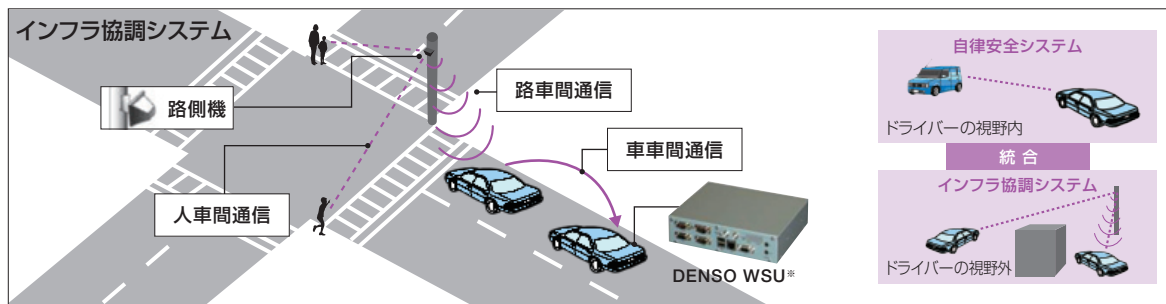
* 低速域での衝突回避支援、誤発進の防止、先行車の発進報知を行うシステム。



安全分野の将来技術 —インフラ協調システム—

今後は、交差点などでの事故を減らすために、車と車、車とインフラをつなぐ通信技術が重要になります。この技術により、従来では検知できなかったブラインドスポットの状況や信号機の情報などを活用して、車の安全性をより高めることが可能となります。当社は、欧

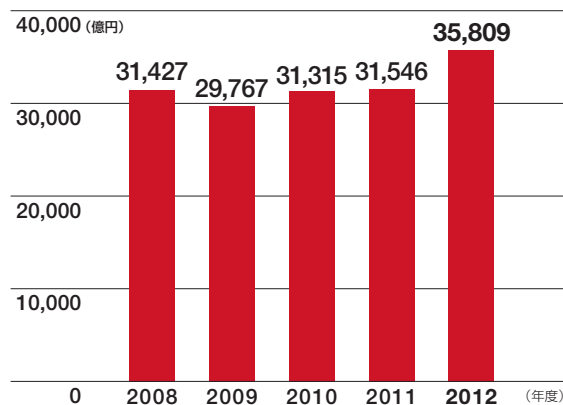
州、日本、北米で、カーメーカーや政府機関とのインフラ協調システムに関するプロジェクトに参加し、路車間通信を活用した交通制御システムの実証実験を行っています。



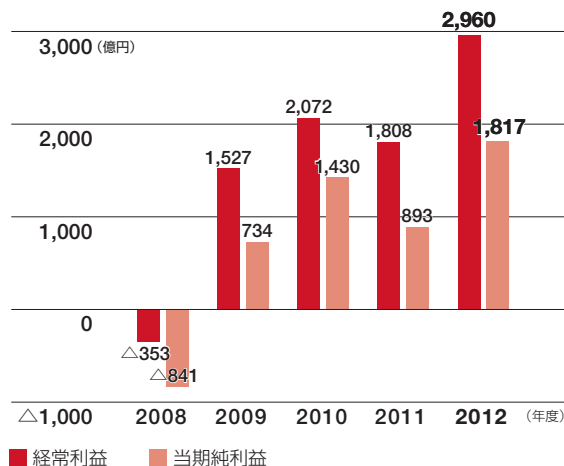
※ WSU = Wireless Safety Unit

連結業績の推移

売上高

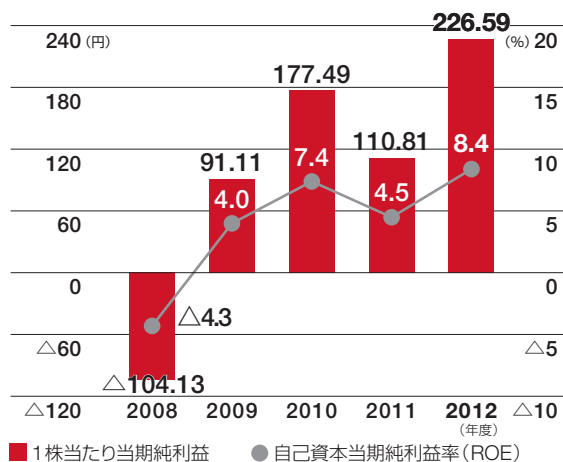


経常利益／当期純利益

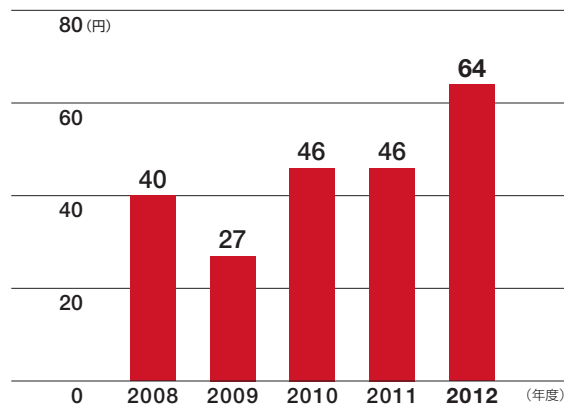


解説 日本、北米、豪亜地域の車両生産の増加により、前期比で増収増益となりました。

1株当たり当期純利益／自己資本当期純利益率(ROE)

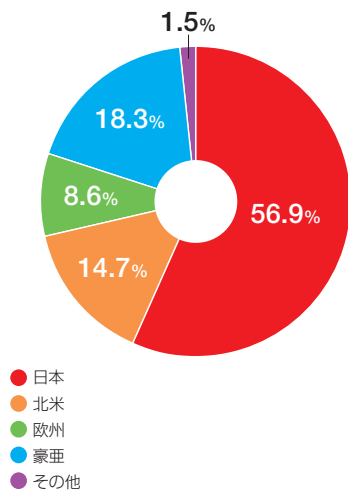


1株当たり配当金



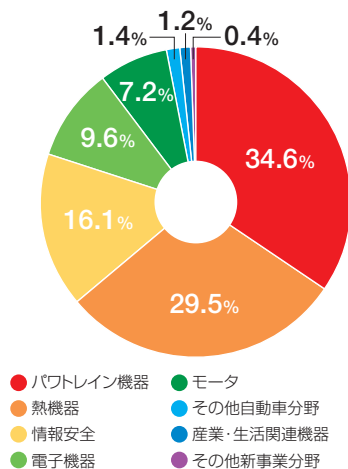
セグメント情報

地域別売上高*



※外部顧客に対する売上高

製品別売上高



	2012年度		2011年度		増減率 (%)
	金額(億円)	構成比 (%)	金額(億円)	構成比 (%)	
日本	24,636	56.9	21,976	58.1	12.1
北米	6,354	14.7	5,121	13.5	24.1
欧州	3,722	8.6	3,872	10.2	△3.9
豪亜	7,940	18.3	6,267	16.6	26.7
その他	639	1.5	577	1.5	10.7
計	43,292	100.0	37,814	100.0	14.5
合計	セグメント間の内部売上高		△7,483		-
	外部顧客への売上高		35,809		-

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

	2012年度		2011年度		増減率 (%)
	金額(億円)	構成比 (%)	金額(億円)	構成比 (%)	
自動車分野					
パワートレイン機器	12,382	34.6	10,602	33.6	16.8
熱機器	10,575	29.5	9,404	29.8	12.5
情報安全	5,769	16.1	5,346	17.0	7.9
電子機器	3,421	9.6	2,854	9.0	19.8
モータ	2,560	7.2	2,309	7.3	10.9
その他*	517	1.4	456	1.4	13.4
小計	35,224	98.4	30,970	98.1	13.7
新事業分野					
産業・生活関連機器	427	1.2	426	1.4	0.2
その他	158	0.4	150	0.5	5.3
小計	585	1.6	576	1.9	1.6
合計	35,809	100.0	31,546	100.0	13.5

※設備売上、補修品、子会社オリジナルブランド製品等

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	2012年度末	2011年度末	科目	2012年度末	2011年度末
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	2,281,886	2,120,108	流動負債	973,546	813,342
現金及び預金	665,152	599,955	支払手形及び買掛金	456,603	457,782
受取手形及び売掛金	586,312	585,137	短期借入金	56,272	9,756
有価証券	430,052	422,187	その他の流動負債	460,671	345,804
たな卸資産	370,662	324,513	固定負債	578,686	677,154
その他の流動資産	229,708	188,316	社債	90,000	190,000
固定資産	1,697,207	1,487,589	長期借入金	261,248	273,344
有形固定資産	886,160	800,888	その他の固定負債	227,438	213,810
建物及び構築物(純額)	236,449	218,062	負債合計	1,552,232	1,490,496
機械装置及び運搬具(純額)	341,227	311,581	(純資産の部)		
その他の有形固定資産(純額)	308,484	271,245	株主資本	2,164,098	2,048,011
無形固定資産	15,456	15,528	資本金	187,457	187,457
投資その他の資産	795,591	671,173	資本剰余金	267,332	266,624
資産合計	3,979,093	3,607,697	利益剰余金	1,933,814	1,792,428
			自己株式	△224,505	△198,498
			その他の包括利益累計額	135,966	△38,967
			その他有価証券評価差額金	226,354	146,458
			繰延ヘッジ損益	17	△297
			為替換算調整勘定	△90,405	△185,128
			新株予約権	2,293	3,530
			少数株主持分	124,504	104,627
			純資産合計	2,426,861	2,117,201
			負債純資産合計	3,979,093	3,607,697

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	2012年度	2011年度
売上高	3,580,923	3,154,630
売上原価	3,007,614	2,719,890
販売費及び一般管理費	310,933	274,008
営業利益	262,376	160,732
営業外収益	48,499	35,530
営業外費用	14,858	15,508
経常利益	296,017	180,754
特別利益	745	534
特別損失	14,872	17,805
税金等調整前当期純利益	281,890	163,483
法人税、住民税及び事業税	83,822	42,761
過年度法人税等	3,158	—
法人税等調整額	△2,890	18,563
少数株主損益調整前当期純利益	197,800	102,159
少数株主利益	16,118	12,861
当期純利益	181,682	89,298

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	2012年度	2011年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	374,775	176,682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,183	△271,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,519	78,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,831	△7,479
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	41,904	△23,217
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	17	—
現金及び現金同等物の期首残高	665,409	688,626
現金及び現金同等物の期末残高	707,330	665,409

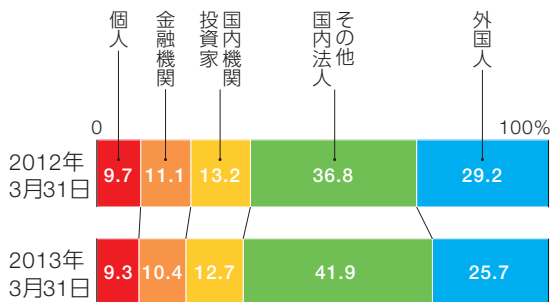
※ 詳細な財務情報は、当社ホームページをご覧ください。

 <http://www.denso.co.jp/ja/investors/index.html>

株式の状況 (2013年3月31日現在)

発行可能株式総数	1,500,000,000 株
発行済株式総数	884,068,713 株
株主数	65,952 名

株式保有者別分布状況 (議決権比率、%)



大株主 (上位10名)

大株主名	持株数 (千株)	議決権比率 (%)
トヨタ自動車株式会社	197,193	24.80
株式会社豊田自動織機	69,373	8.73
東和不動産株式会社	33,309	4.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	30,428	3.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	28,161	3.54
日本生命保険相互会社	24,050	3.02
デンソー従業員持株制度会	18,539	2.33
ステート ストリートバンク アンド トラストカンパニー	12,915	1.62
アイシン精機株式会社	12,518	1.57
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	10,690	1.34

注) 当社は自己株式88,549千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

会社の概要

会社データ (2013年3月31日現在)

社名	株式会社デンソー
本社所在地	〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1 電話 0566-25-5511(案内)
設立年月日	1949年12月16日
資本金	1,874億円
従業員数(連結)	132,276名(就業員ベース)

役員 (2013年6月19日現在)

取締役

取締役社長	加藤 宣明	専務取締役	鹿村 秋男
取締役副社長	徳田 寛	専務取締役	丸山 晴也
取締役副社長	小林 耕士	専務取締役	田島 明雄
取締役副社長	杉 光	専務取締役	安達 美智雄
取締役副社長	宮木 正彦	専務取締役	若林 宏之
専務取締役	広中 和雄	専務取締役	岩田 悟志
専務取締役	白崎 慎二	取締役	豊田 章一郎

監査役

常勤監査役	渡辺 敏男
常勤監査役	岩瀬 正人
監査役	張 富士夫*
監査役	齋藤 勉*
監査役	近藤 敏通* *社外監査役

常務役員

Manfredo Nicoletti	村上 幸彦	木村 和昌
榎野 孝和	伊奈 博之	近藤 文一
山中 康司	桑村 信吾	鶴田 真徳
山田 昇	豊田 達也	飯田 康博
伊藤 正彦	加藤 之啓	伊藤 健一郎
加藤 俊行	藤谷 一明	山崎 秀明
鎌居 健一郎	都築 昇司	山口 真介
臼井 定広	加藤 良文	梶田 宜孝
有馬 浩二	村上 正尚	奥地 弘章
下川 勝久	篠原 幸弘	海老原 次郎

株式会社 デンソー

〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地
TEL.0566-25-5511(案内)
www.denso.co.jp

株主メモ

事業年度：4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会：6月
配当金支払い：3月31日
株主確定日：なお、中間配当を実施する場合は9月30日です。
単元株式数：100株
証券コード：6902
株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関：三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711(通話料無料)

株式に関するお手続きについて

◎ 住所変更・買取(買増)請求・配当金受取方法の指定等 各種お手続きについて

証券会社に口座をお持ちの株主さまは口座のある証券会社へ、特別口座に口座をお持ちの株主さま(株券電子化移行に伴い、株券を証券保管振替機構に預託していない株主さま)は特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へお問い合わせください。

配当金のお受取について

◎ 期末配当金のお受取について

第90期期末配当金のお受取期間は2013年7月31日(水)までとなっております。株主配当金領収証記載事項に従い、お早めにお受取りください。

◎ 支払期間経過後の配当金について

三菱UFJ信託銀行へお問い合わせください。

<表紙について>

予防安全システムを支える周辺検知センサーをモチーフにしています。詳細は、5~6ページをご覧ください。



この冊子は環境にやさしい植物インクを使用しています